



例会報告	第945回	2013年9月11日
例会日	水曜日 12:30~13:30	
例会場	ハピオ2F	
創立	平成5年10月19日	
会長	猪子 茂昭	
副会長	向平 敏孝	
幹事	田中 義博	
事務局	河東郡音更町木野大通西7丁目1 ハピオ木野内	

起立：野村 泰司SAA 点鐘：猪子 茂昭会長 開会宣言：野村 泰司SAA

会長挨拶

みなさんこんにちは。東日本大震災より今日でちょうど2年半になりますが1万8千人を超える方が亡くなった一方、いまだに行方不明の方もおりその方々に対し、心より追悼の意を表したいと思えます。

復興はいまだに進まず、仮設住宅で避難生活を続ける被災者、また福島原発事故の影響により、故郷へ帰る目処さえ立たない方々がおられる中ではありますが、2020年にオリンピックが東京で開催されることが決定し久方ぶりの明るい話題ではありますが、被災地のことを思うと手放しでは喜べない心境です、本日のゲスト卓話は被災地の子供と野球をテーマとした田桑の予定となっておりますので、本日の例会宜しくお願い致します。



ニコニコ献金

横浜からロータリアンがメーキャップで例会参加！

- ・和田久寿（新横浜ロータリークラブ）からメーキャップ・・・旅の途中で寄らせていただきました。

お誕生日の花ありがとうございました。

- ・富田 秀彦 会員
- ・長屋 正宏 会員

ようやくお天気も良くなりました。

- ・猪子 茂昭 会長



お知らせ～ パークゴルフ同好会の会員数が減っております。皆様の参加お待ちしております。

ゲスト卓話

「いまいる。笑顔の交流プロジェクト」

代表 織田亜由美さん

「いまいる。笑顔の交流プロジェクト」代表 織田亜由美さんは東日本大震災の津波により身内を亡くされ、その後の復興支援活動に励む中復興作業がなかなか進まず、また、原発被害の影響により子ども達が外で遊んだり、野球をすることができない状況を見て気持ちよく外で野球をさせてあげたい。これまで野球道具などの支援は行ってきたが、それだけではなく「澄んだ青空の中で子ども達に思いっきり野球をさせてあげたい」との強い思いから、織田さんを初めとし、音更町民有志が計画をし、大槌町・軽米町から中学生を音更町に招き、8月6日～8日の3日間、町内の中学校全5校との交流試合を行いました。交流試合では天候の不安もありましたが子ども達ものびのびと野球を楽しみ、熱気球体験や十勝の食材をふんだんに使用したカレーライスを食べ、また、音更町の中学生との交流も深まり帰郷する頃には涙ぐむ子ども達もたくさんおりました。この様に、様々な方の支援により無事プロジェクトを終えることができました。

この場をお借りし厚くお礼を言わせていただきますことと、今後の更なる支援の継続をお願い致します。と締めくくられました。



ひとこと・

震災から2年半が経過し、状況がなかなか好転しないなか様々な支援が行われていますが、今日のお話を聞き、時間の経過とともに支援のあり方が変わってきていると感じました。短期間で大きな支援も当然必要ですが細く長く切れない、相手に寄り添うような支援も忘れてはいけませんね。 会報担当 富田

出席報告

出席委員長：真田 正裕

	例会数	計算に用いる会員数	ホームクラブ出席者	メイクアップ	欠席	出席率
前回	944	38	28	3		81.6%
今回	945	38	20	2		57.9%



次週からのプログラム

- 9月18日(水) 特別休会日
- 9月24日(火) 社会奉仕活動例会 14:00～ (社会奉仕委員会)
- 9月29日(日) 家族野遊会 帯広競馬場 12:00～ (国際奉仕委員会)
- 10月2日(水) ゲスト卓話 ライラセミナー報告会 12:30～ (米山奨学委員会)

例会案内

- 月曜日 広尾RC：日高信金広尾支店2F
- 水曜日 音更RC：ハピオ木野コミュニティホール
- 木曜日 足寄RC：足寄銀河ホール
- 帯広南RC：北海道ホテル
- 帯広RC：ホテルノースランド帯広
- 清水RC：清水町中央公民館
- 火曜日 芽室RC：めむろーど2FセミナーホールII
- 上士幌RC：川村会館
- 帯広西RC：北海道ホテル
- 帯広東RC：帯広ワシントンホテル
- 金曜日 帯広北RC：ホテルノースランド帯広

発行元：音更ロータリークラブ 会報委員会
 小枝 秀則、千葉 悟、阿部 英輝、佐藤 誠吾、富田 秀彦、大和 志郎

今月の会報担当者： 富田